

# 藤塚小だより

学校教育目標：生きる力にあふれる子

～「自分らしさを発揮する力」の育成を目指して～

令和5年 11月 24日  
横浜市立藤塚小学校  
学校だより 12月号

TEL (351) 2314

FAX (351) 7349

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/fujizuka/>

## ～ 行事の秋！ 藤塚小学校 ～

校長 出口栄生

秋空のもと、10月21日（土）スポフェスが開催されました。新型コロナウイルスも5類に引き下がり、入場制限などなく大勢の方々が子どもたちの活躍を見学しようとお来校いただきました。

子どもたちは、たくましく競技やダンスに参加。それを応援する元気な声援。校庭は大変盛り上がりました。何といても「応援合戦」はみどころがありました。この応援合戦では「白組」と「赤組」のそれぞれの結束に向けて素晴らしい応援でした。



他方で、白は赤を応援。赤は白を応援。勝負相手であっても、相手方に対する思いやりの気持ちや励ましの心は大切です。子どもたちのこの姿勢は学ぶ点が多かったと思います。

この運動会を通じての思い出が、**子どもたちは身体のみならず心の成長にもつながった**と思います。ご来校いただいた保護者、地域の方々、声援ありがとうございました。

次の11月も秋の行事が盛んにおこなわれています。例えば、私は11月8日（水）に6年生と一緒に「心の劇場」の観劇に行っていました。主人公は有名な「ジョン・万次郎」です。劇団四季の調和のとれた力強い演劇は素晴らしいもの。特にジョン・万次郎は、「**世界に目を向けよう!**」と所々で演技をしていましたが、江戸時代から、今日までグローバルな視点で物事を考える大切さは変わっていないものです。**子どもたちも大志をもって**、これからの時代は、世界規模で活躍する日が来るものと考えます。

運動会と心の劇場をとっても、**学校行事は子どもたちの成長に欠かせないもの**です。特に6年生はあと4ヶ月で卒業となりますが、この貴重な体験を胸に、中学校でも大いに活躍してほしいと願います。

(写真：スポフェス応援合戦の様子)